

高校生と議員の座談会「こんな町に住んでみたい武豊町」 たけとよ若者タウンミーティング



■グループワークの風景

「たけとよ若者タウンミーティング」が、8月2日ゆめたろうプラザ情報考房で開催されました。
武豊町議会では、毎年「開かれた議会」を目指して、町民の皆さんと意見交換会を行っています。

次代を担う若者に期待

今夏の参議院選挙から選挙権が「18歳以上」に引き下げられ、若者が政治や議会に関心を持つきっかけになることが期待されることから、次代を担う若者の斬新な考えや意見を聞かせていただきたいとの思いで実

施しました。

当日は、町内在住の高校生12人と議員が3グループに分かれ、「こんな町に住んでみたい武豊町」について意見交換をしました。

高校生の主な意見

- 通学路が暗く狭いため危険です。

- コミュニティバスの増便と時間の延長をしてほしい。

- ゴミ拾いにポイントをつけ景品と交換できればゴミが減ると思う。

- 高校生まで医療費の無料化をしてほしい。

- 学校間の交流を活発にしてほしい。

- ホットとする田舎まち武豊町であり続けてほしい。



■「たけとよ若者タウンミーティング」の参加者

高校生のアンケート結果

- とても話しやすかった。

- 言いたいことが言えてよかった。

- 高校生の意見を聞いてくれて嬉しかった。

- 機会があればまた参加したい。

座談会の評価

どのグループも楽しそうに話が進み、高校生と議員の距離が縮まったと感じました。

高校生たちの意見は、現実的な問題など、武豊町をよく見ているなど感心しました。また、終了後に回収したアンケートの結果では、大変うれしい感想をいただきました。

高校生たちにとっては、まちづくりや町政に関心を深めるよい機会になったと思います。

議員の感想

積極的に前向きな発言が多く、次世代を担う若者の意見や発言の場が必要だと感じ、とても有意義な座談会が行えたと思います。



▲
当日の様子は
こちらからも見る
ことができます